



## 第 1698 回例会

平成 24 年 4 月 1 日 (日)

8:30~ 有馬温泉「古泉閣」  
家族例会

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. お客様紹介 会員のご家族 34名
4. 出席報告 会員総数 60名 出席者数 63名 (会員 29名)  
前回修正出席率 75%

### 5. 会長スピーチ



会長 田村 健治 君  
皆さん、こんにちは。今日は皆さんの日ごろの行いの良さで、お天気も晴れ、絶好の家族会日和になりました。奥様やご家族の方には常日頃からロータリー活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。また、親睦活動委員会の皆さんには、企画と準備、お世話いただき有難うございます。

今日、一日、美味しい食事とお買い物等、存分にお楽しみください。

### 6. 幹事報告 幹事 山畠 弥生 君

- メイクアップ  
岸和田東 R C  
田村 健治君 桑添 剛君 中尾 享平君  
奥村 匡敏君 上中 嗣郎君 柳生 享男君  
山名 正一君

#### ○例会臨時変更のお知らせ

有田 2000 R C  
4月 4 日(水)→4月 7 日(土)、8 日(日)

地区大会

5月 9 日(水)→5月 12 日(土)  
ロータリーカレッジ (有田 R C)

那智勝浦 R C  
4月 5 日(木)→4月 5 日(木) 12:30~  
梶取岬 (太地町) 花見例会

- 四つのテスト 言行はこれにてらしてから  
①真実かどうか ②好意と友情を深められるか  
③みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

橋本・紀の川 C

4月 10 日(火)→4月 8 日(日) ビッグ・アイ 地区大会

和歌山北 R C

4月 23 日(月)→4月 23 日(月) 19:00~

甚八

#### ○休会のお知らせ

有田 2000 R C 5月 2 日(水)

### 7. 家族例会

#### ○乾杯

副会長 中村 文雄 君  
みなさん今日は。会員並びに奥様、ご家族のみなさん、今日は美味しい食事をいただき、楽しんでください。皆さんのご健康とご多幸を祈念して「カンパイ！」



### 8. 閉会点鐘

#### 次回例会

第 1699 回例会 平成 24 年 4 月 9 日(日)

12:30~ 海南商工会議所 4 F

誕生・結婚記念日お祝い



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)  
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：田村 健治 幹事：山畠 弥生 S A A : 岩井 克次

## 4月の主な行事

2日（月）地区大会ゴルフ	泉南カンツリークラブ
7日（土）地区大会 第1日	リーガロイヤルホテル堺
8日（日）地区大会 第2日	国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）
15日（日）たんぽぽの会	浜の宮海水浴場

## 4月は雑誌月間です



## 国際ロータリー ニュース

### ロータークターによる ソーシャルメディア・ワークショップ

米国テキサス州でソーシャルメディアのワークショップが開催されました。ロータリアン 60 名が、フェイスブックやツイッターのほか、インターネットでの動画掲載や、スマートフォンを使ったクラブの検索方法も習いました。このワークショップでは、ロータークターとインタークターがインストラクターを務めました。

新世代奉仕委員長を務めるロータリアン、ブシェミさんは、ソーシャルメディアが急速に発達するこの時代、若者のスキルに目をつけました。ロータークターは、宣伝や勧誘方法、そしてコミュニケーション機能としてのソーシャルメディアを使いこなしています。ロータークターのナタリーさんによると、クラブ入会者の大半が、最初はソーシャルメディアを通じてクラブを知ったそうです。

### フェイスブックのヒント

- 複数のクラブ会員がページを継続的に管理する。
- クラブページの情報を会員個人が開いたページでも紹介する。
- フェイスブックとツイッターのページをリンクさせる。
- フェイスブックを通じてクラブの活動情報を公開する。
- ソーシャルメディアの複数サイトを同時管理する機能を使う (HootSuite など)。

ロータリアンは、次回のワークショップ開催に意欲を見せていました。ブシェミさんは、若者がロータリア



参加したロータリアンにとって貴重なワークショップとなりました。米国テキサス州(第5890地区)にて。写真提供: 第5890地区

ンの力となることを通じて、「自分に誇りを持てる」ようになると話します。

3月 12~18 日の「世界ローターアクト週間」では、世界中のローターアクターによって記念行事が行われています。この週、ローターアクターを例会に招き、奉仕プロジェクトで協力しているロータリークラブもあります。

### シェルター・ボックスが ロータリーのプロジェクトパートナーに

国際ロータリーと災害救援団体「シェルター・ボックス」は、今月、プロジェクトパートナーの提携を結びました。両団体は今後より密接な協力関係を築き、自然災害の被災者へ緊急支援や仮設シェルターを提供することとなります。

「プロジェクトパートナー」とは、ロータリークラブにより設立または管理され、RI と特別な協力関係を結ぶグループを指します。この提携関係は、両者の強みを生かして、世界の被災地で救援活動にあたることがねらいです。「ロータリーの仲間にいつも支えられてきました。寛大なご寄付から現地での直接支援まで、シェルター・ボックスの中核を成してきたのがロータリーです」と話すのは、シェルター・ボックスの CEO、トム・ヘンダーソンさんです。「被災してすべてを失った人々に緊要な支援を提供するため、全世界 34,000 のクラブと協力できることを非常に心強く思います」

### 人命を救う

「今回の提携により、被災直後のロータリークラブによる現地での支援確保がしやすくなる」とジョン・ヒューコ RI 事務総長。「今後、各地のクラブが”シェルター・ボックス”の配布に一層協力できるようになるでしょう」救援物資を収めた”シェルター・ボックス”には、悪天候にも持ちこたえられる特注テント、調理用コンロ、浄水キット、毛布、工具、その他の生活必需品が納められており、このボックスがあれば 1 家族が災害後 6 カ月間、生活できます。

かつて英國海軍の潜水士を務め土木技師でもあったヘンダーソンさんは、2000 年にシェルター・ボックスを創設しました。これまで、訓練を受けた救援ボランティア要員が、80 カ国近く、175 以上の被災地に救援物資を届けてきました。今年 3 月上旬には、大型サイクロンが壊滅的な被害をもたらし住民 25 万人以上が家を失ったマダガスカルで、550 以上のテントを提供しました。



写真上: 今月パートナー提携を結んだシェルター・ボックスCEOのトム・ヘンダーソンさんと国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長。写真下: マダガスカルの被災地で提供されたシェルター・ボックスのテント(写真提供: Angela Spencer-Smith/ShelterBox)